

ニワトリ卵黄から Ig Y の精製

ニワトリ卵黄 30 個

↓ 500 ml DDW

↓ 2 L 0.5% λ -カラギーナン

↓ 攪拌, 2 h, 室温

↓ 遠心分離 [Beckman(大), 8000 rpm, 15 min, 4°C]

↓ セライトを敷いて濾過

sup.

↓ 終濃度 20 mM になるように $\text{Na}_2\text{HPO}_4 \cdot 12\text{H}_2\text{O}$ を加える

↓ 0.1 M HCl で pH を 8 に調整

↓ DEAE-cellulose column (5 x 30 cm)に通す

(20 mM リン酸ナトリウム緩衝液, pH 8.0 で平衡化)

↓ 20 mM リン酸ナトリウム緩衝液, pH 8.0 で洗う

↓ 0.2 M リン酸ナトリウム緩衝液, pH 8.0 で溶出

Fractions (~20 ml/test tube)

↓ 280 nm 吸光度を測定

溶出画分

↓ 終濃度 15% (W/V)になるように無水 Na_2SO_4 を加える

↓ 遠心分離 [Beckman(大), 8000 rpm, 15 min, 25°C]

ppt.

↓ できるだけ少量の DDW (20 – 50 ml)に溶かす

↓ 蒸留水に対して透析 (5 回)

↓ 凍結乾燥